

ヤマト元気でね！こんにちはレモン！ 飼育員・ありかわ

かみね動物園では3頭のシセンレッサーパンダを飼育しています。今回、繁殖に向けた新たなペアの形成のために、当園のヤマトと神戸どうぶつ王国のレモンのオス同士の相互移動を行いました。

シセンレッサーパンダの繁殖はペアの相性も重要と言われているため、それぞれの環境が変わったことにより、今後新しいメスとどのような関係性を築いていくのか注目です！

皆さんも是非、レモンを見にかみね動物園へお越しください。そして、神戸に旅行に行かれた際はヤマトを見に神戸どうぶつ王国へも足を運んでいただければと思います。



ヤマト(♂)

日立市かみね動物園から
神戸どうぶつ王国へ



レモン(♂)

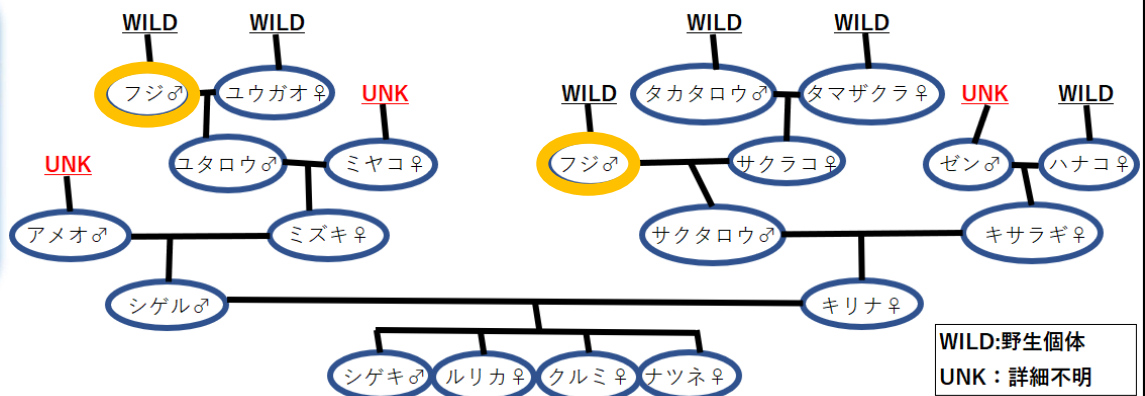
神戸どうぶつ王国から
日立市かみね動物園へ

キリンの家系を調べて分かったこと 飼育員・なかむら

私たちと同じように、キリンたちにもご先祖様がいます。そこで、キリンの家系を調べてみました。(古くて資料がなかったり、海外での繁殖だったり)詳細不明の個体もありますが、3世代から4世代前の1980年代までは野生由来の個体が多くいました。家系図を見ると、シゲル♂の曾祖父とキリナ♀の祖父が同じフジ♂という個体で、当園のキリンにとって関係が深いことがわかります。当園に関係のあるキリンは、名前が判明しているだけでも13頭いることがわかりました。より詳しい情報はキリンの掲示板にありますので、興味があったら読んでみてくださいね。



ナツネ♀



寒い日は…

飼育員・おおうち

まだまだ寒さ厳しい2月の中旬、皆様いかがお過ごしでしょうか？暖かい地域に住んでいる動物たちには、日本の寒さは身にしみるはず。そのため、この時期は寝室の掃除が終わると、早々に温かい部屋に帰る動物たちが多いです。

ゾウたちもまた、防寒対策とは全く無縁の姿をしているので、早めに帰ることがあります。そうすると、広い展示場には何もいなくなってしまう。そんなときは、みなさんがゾウの展示場に入りましょう！普段は、ゾウたちが自由に歩きまわっている展示場。砂場に残る大きな足跡を見つけたり、ゾウ目線でお客さんを見たりと、今までとは違う発見があるかも！？

もし、ゲートオープンしているラッキーな寒い日に遭遇したときには、ぜひ探検してみてくださいね。



カンガルーさん、お薬ですよ～

飼育員・かわそえ

当園のカンガルー達は時々歯に関する病気にかかることがあります。その際は獣医から抗生剤を処方されます。ところがこの薬、おそらく苦いのか好物のイモやリンゴに混ぜてあげても飲んでもらえず……。現在試行錯誤中です。

サントロウ♂は手から餌を食べてくれるので、ふやかしたペレットに薬を混ぜたものをイモやリンゴに塗りつけて食べてくれないか、試してみようと思います。リートン♂とニーナ♀は、そもそも手からも食べてくれないので馴らし中です。

飼育員の試行錯誤は続きます……。

リートンとニーナは
地面に置くと食べます



サ
サ
タ
ウ
マ
イ
モ
を
食
べ
る



今後予定しているイベント

3月

2日 園長ガイド(※事前申込は終了)
16日 ライオン「きぼう」の誕生日会
3/15～4/13 ブーハク

4月

19日・20日 飼育の日イベント
27日 チンパンジー「リョウマ」の誕生日会

※事前募集のイベントもあります。
詳細はHPに掲載しますので、ご確認ください。